

高等学校総合的な探究の時間（ひがまっプロジェクト）①指導計画

1 単 元 名 自己理解を深めよう

2 単元の目標

自ら疑問や問いを見だし、課題を解決することによって得られた知識や経験が、課題意識を持って探究してきたことの成果であると気付く。さらに、探究活動に、主体的に取り組もうとしている自分の良さに気付くとともに、他者の取り組みに関心を持ち、その活動を尊重しようとする態度を養う。

3 単元の指導と評価の計画

(1) 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①探究のプロセスを経ることが課題の解決に有効であることや他者との関わりから多様な考えがあることを理解している。 ②図書資料や ICT 機器などを活用し、探究活動を、目的や対象に応じて適切に実施している。 ③自分が疑問や問いを見だし、課題を解決することによって得られた事柄に関する理解が、自らの課題意識の中で探究してきたことの成果であることに気付いている。	①自らの興味・関心のある事柄に対して、疑問や問いを見だし、探究すべき課題を設定し、それを探究活動計画書に記載している。 ②図書室の本や ICT 機器を活用したり、観察や実験、体験したりすることから探究課題の解決に向け情報を収集し、収集した情報を適切な方法で蓄積している。 ③収集した情報を表やグラフにまとめたり、図に表したりすることによって整理し、それを比較・分類・関連付けしながら、分析できている。 ④相手や目的に応じて分かりやすくポスターにまとめ、表現することができている。	①自分の興味・関心のある事柄の中から設定した課題の解決に向け、その活動に取り組もうとしている自分の良さに気付くとともに、同じく活動しようとしている他者の活動を尊重しようとしている。 ②自らが設定した課題の探究活動に、見通しを持ち計画的に取り組むとともに、他者の取組に関心を持っている。 ③探究を通して、自己の在り方・生き方を考えるとともに、身につけた探究の方法をこれからの人生で活用しようとしている。

(2) 単元の全体計画 (28 時間扱い 本時 13・14/28)

段階	時	小単元名	学習活動	評価規準			評価方法
				知	思	態	
課題の設定	1 ・ 2	1 探究したい課題を設定しよう。(8 時間)	・「ひがまっプロジェクト(総合的な探究の時間)」の学習内容について知る。 ・教師が作成した成果物・発表の例を視聴することによって、どのような成果物を作成し、発表を行うことになるか見通しを持つ。 ・ウェビングマップなどの思考ツールを使って、探究課題のテーマを決定する。	①	①		ワークシート、振り返りシート
	3 ・ 4		・前時に引き続き、探究課題のテーマを決定する。 ・課題解決のテーマについて、どのように探究活動を行うか、探究活動計画書にまとめるとともに、活動に見通しを持つ。		①		探究活動計画書、ワークシート、振り返りシート
	5 ・ 6		・前時に引き続き、課題解決のテーマについて、どのように探究活動を行うか、探究活動計画書にまとめる。 ・HR で探究活動計画書を発表する準備・練習をする。		①		探究活動計画書、ワークシート、振り返りシート
	7 ・ 8		・HR で探究活動計画書の発表をする。 ・各自の発表について、探究するテーマや手法についての意見や感想を用紙に記入する。 ・自分の発表に関する意見・感想を確認し、今後の探究活動の方向性について修正する。		①	①	観察、探究活動計画書、意見・感想記入用紙、振り返りシート
情報の収集	9	2 課題解決に向け、情報を収集しよう。(6 時間)	・探究課題解決のための情報の収集のため PC 室の PC や生徒用タブレット端末、各自の ICT 端末、図書資料などを活用したり、または、観察、実験したりすることを知る。 ・PC 室の PC や生徒用タブレット端末などの使用するためのルールを知る。 ・他人の文章や写真などを使用する場合は、著作権や肖像権など配慮しなければならないことがあることを理解する。	②			ワークシート、振り返りシート
	10 ・ 11 ・ 12		・PC 室の使用、タブレット端末の活用、各自の ICT 端末、図書館などを利用し、情報を収集する。 ・必要に応じて、観察・実験等を実施し、情報を収集する。 ・写真や文書の保存は、クラウド利用する。 ・メモなどの紙媒体で保存する情報は、総合的な学習の時間用のリングファイルに保存する。 ・次の時間はHR 内でグループを組み、グループ内で収集した情報や情報の収集の方法について良かったことや困っていることについて知る。	②	②		振り返りシート、ワークシート

	13 ・ 14 本時		・HR 内でグループを組み、グループ内で収集した情報や情報の収集の方法について良かったことや困っていることについて役割を決めて受け答えすることによって情報を共有する。 ・グループ内で共有した情報を踏まえて、情報の収集を再開する。 ・インターネット（PC 室の P C，生徒用タブレット端末，各自の ICT 端末）や書籍（図書館，個人のもの）などを利用し，情報を収集する。 ・必要に応じて，観察・実験等を実施し，情報を収集する。 ・写真や文書の保存は，クラウドを利用する。 ・メモなどは総合的な学習の時間用のリングファイルに保存する。	②	②		振り返りシート，ワークシート
整理・分析	15 ・ 16	3 収集した情報を比較したり，分類したりして，どのようなことが検証できるのか，考えよう。 (4 時間)	・情報を分析するに当たり，思考ツールを利用したり，図やグラフにしたりする。 ・収集した情報の比較，分類，関連付けなどを行い，自分なりに課題解決における結論を導く。	②	③		ワークシート，振り返りシート
	17 ・ 18		・情報を分析するのにあたり，思考ツールを利用したり，図やグラフにしたりする。 ・収集した情報の比較，分類，関連付けなどを行い，自分なりに課題解決における結論を導く。	②	③		ワークシート，振り返りシート
まとめ・表現	19 ・ 20	4 学習の成果をまとめ，各 HR 内で発表した，各 HR 教室にポスターを掲示したりすることで発表しよう。 (8 時間)	・課題解決の成果をどのような項目ごとにまとめるのか，教師の作成した例などを参考にしながら，ポスターを作成する。 ・各 HR 教室で発表する準備・練習をする。		④		ポスター，振り返りシート
	21 ・ 22		・各 HR 教室で作成したポスターを使って，探究した内容について発表をする。 ・自分の発表に関する意見・感想を確認する。 ・自分の発表に関する意見・感想を確認し，必要があれば手直しをする。	③	④	②	ポスター，ワークシート，振り返りシート
	23 ・ 24		・前時に引き続き，ポスターの手直しを行う。 ・模造紙にポスターを貼付し，次時に各教室で掲示して発表できるように準備する。		④		ポスター，振り返りシート
	25 ・ 26		・各 HR 教室にポスターを貼付した模造紙を張り出す。 ・各教室を巡り，各 HR 教室にポスターが貼られているのを見学し，自分が興味を引かれた発表や内容が良かった発表についてワークシートに理由などを書き込み，提出する。	③	④	②	ワークシート，振り返りシート
振り返り	27 ・ 28	5 今年度の活動について振り返り，次年度の活動について見通しを持とう。 (2 時間)	・これまでの活動を振り返るとともに，自分が探究を通して身に付けたこと，高まったこと，深まったこと，伸びたことを記述するとともに，学習活動を通して得た新たな問いや考えなどをワークシートにまとめる。 ・次年度の活動について，教師からの説明などから見通しを持つ。			③	ワークシート，振り返りシート

ひがまっプロジェクト① 13・14 時間目／28 時間の授業展開について（11 月 4 日）

○指導に当たって

本時では、前時までに収集した情報や情報の収集・蓄積の方法について、グループ内で共有することにより、生徒に多様な考えや異なった考え、情報収集・蓄積の方法を理解させるとともに、それを踏まえた情報の収集・蓄積に引き続き取り組ませることを指導の内容とする。情報の収集の過程において、協働的な学びの機会を設定し、多様な情報や異なった考えに触れさせることを目的に本時の前半の学習内容を設定している。

（1）本時の目標

- ・グループ内での情報交換を通して、各々が収集した情報や情報の収集・蓄積方法の多様性を認め、それぞれに違いがあり、個別の良さをもっていることを理解する。（知識・技能）
- ・探究課題の解決に向け情報を収集したり、収集した情報を適切な方法で蓄積したりできるようにする。（思考・判断・表現）

（2）本時の評価規準

- ・グループ内での情報交換を通して、各々が収集した情報や情報の収集・蓄積方法の多様性を認め、それぞれに違いがあり、個別の良さをもっていることを理解している。（知識・技能）
- ・探究課題の解決に向け情報を収集したり、収集した情報を適切な方法で蓄積したりしている。（思考・判断・表現）

（3）指導過程（13・14 時間目／全 28 時間）

段階	主な学習活動	指導上の留意点	評 価
導入 （5 分）	1 本時の目標及び学習活動を確認する。（10 分） （1）本時の目標を確認する。 ・グループ内で情報や情報の収集・蓄積の方法を共有する。 ・情報の収集に引き続き取り組む。	■各教室で、担任と副担任、学年主任が指導を行う。	
	（2）学習活動を確認する。 ①グループを組み、そのグループ内で集めた情報や情報の収集・蓄積の方法について共有する。 ②情報の収集・蓄積の学習活動に取り組む。	◎グループ内で集めた情報や情報の収集・蓄積の方法について共有するため、3 人ほどのグループを作ること確認させる。 ◎グループ活動の後、情報の収集・蓄積することを確認させる。	
展開 （75 分）	2 情報の収集 （1）情報を共有する。 ①探究のテーマに関して収集した情報やその情報の収集や蓄積の方法についてワークシートにまとめる。 ②同じ教室のメンバーで 3 人ほどのグループを作り、グループでワークシートにのっとり一人一人が探究課題の解決に向け、収集した情報を発表し合う。	◎探究のテーマに関して収集した情報や情報の収集や蓄積の方法について、まとめやすいようにワークシートを使用させまとめさせる。 ◎生徒各自の情報の収集が本時の後半や次時まで円滑に進むようにするために、収集した情報や情報の収集で良かったことや困っていること、情報の収集・蓄積方法に関することについて、グループ内で情報を共有し、困っていることに関しては意見の交換を促す。	ワークシート（知識・技能）

	③順番で役割を交代し、それぞれの役割を全員で経験する。 (2) 情報を収集する。 ①前時に引き続いて情報の収集を行う。情報の収集は各自の探究テーマについて行う。ワークシートを引き続き使用する。 ②情報の収集が上手に進まない場合は、級友や教師に相談する。	◎グループでの活動が進んでいない場合は、教師が順番や活動内容を確認するなど言葉掛けを行う。 ◎情報の収集を進めるために、生徒用タブレット端末や各自の ICT 端末などを使用したり、図書資料を利用させたりする。また、必要に応じて観察や実験、インタビューなどを行わせる。 ◎「調べ学習」にならないためにも、できるだけ、2次情報だけの収集にならないようにさせる。 ◎生徒の情報収集に対する視点は限定的であると考えられるので、多様な視点に立って情報の収集ができるように教師は各生徒の活動状況に応じて、言葉掛けを行い、必要に応じ助言する。	ワークシート（思考・判断・表現）
終末 (10分)	3 本時のまとめ (1) 活動内容の確認 本時の活動で分かったことを、各自確認する。 (2) 次時の見通し。 次の時間以降の学習活動の予定について確認する。 (3) 本時の振り返り。 振り返りシートに本時を通して分かったことや考えたこと、次の時間に向けて考えたことを記入する。	◎各自、記録した媒体から、本時で分かったことを確認させる。 ◎今後の自分の探究活動について自分で考えさせるため、リングファイルの探究活動計画書の全体スケジュールに自分の探究活動を照らして、今後のスケジュールを考えさせる。 ◎今日の授業の学びの手応えを生徒自身に気付かせるため、振り返りシートに各自記入させる。	ワークシート, 振り返りシート

○情報の収集 発表用ワークシート

学籍番号

氏名

●ワークシートについて

- 1 (1)～(5)の項目についてまとめる。
- 2 グループ内で(1)～(5)の項目についてお互いに発表し合い、ペアを組んだ人と情報を交換する。
- 3 ペアを組んだ人の発表を聞いて、自分のこれからの探究活動に生かせそうなことを書き出す。

(1) 探究活動のテーマ

(2) 情報の収集の方法

(3) 情報の収集で新たに知ったこと

(4) 情報の収集で困ったこと

(5) これから調べようと思っていること

・発表を聞いて、自分のこれからの情報の収集などの探究活動に生かせそうなことを書き出してみよう！！

【 ひがまつプロジェクト 】

No.

振り返しシート

年次 氏名

[illegible]